

平成 26 年 3 月

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 御中

近畿臨床検査薬卸連合会

会長 広瀬 勇

一般社団法人 日本臨床検査薬卸連合会

会長 渡辺和俊

大規模災害時における臨床検査の必要性について

拝啓 立春の候 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2011年3月11日午後2時46分に東北・関東地方を中心にマグニチュード9.0という超巨大地震（東日本大震災）が発生を契機に、大規模災害へ備える動きが医療機関を初め企業の間でも高まってきております。また、行政・新聞報道等では将来発生する可能性のある「南海トラフ大地震」による震災・津波等の大規模災害を想定し、様々な対策に取り組みを始めておられます。このような状況を受け、当連合会では、大規模災害時における臨床検査支援体制―臨床検査の必要性―について、東日本大震災の被災地にて医療活動を推進されておられました、神戸常盤大学の坂本秀生教授をお招きし、被災地での臨床検査支援についての講演会を開催することといたしました。

今日、大規模災害時の医療活動を行うためには臨床検査は欠かすことはできません。その必要性について行政・臨床検査技師会の方々に少しでもお役に立てればと考へ、今般開催させていただくこととなりました。

皆様方におかれましては、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、何卒、本趣旨をご理解いただきましてご出席賜りませうようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成 26 年 4 月 25 日(金) 14:30～16:00

場所：大阪市中央区伏見町 2 丁目 4 番地 6 号 TEL/06-6202-5633

一般社団法人 大阪薬業倶楽部 2 階会議室 (別紙案内図を参照ください)

演題：「提言大規模災害時における臨床検査の必要性について」

―東日本大震災の教訓―

講師：神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 教授 坂本秀生 先生

問い合わせ・申し込み先

一般社団法人 日本臨床検査薬卸連合会

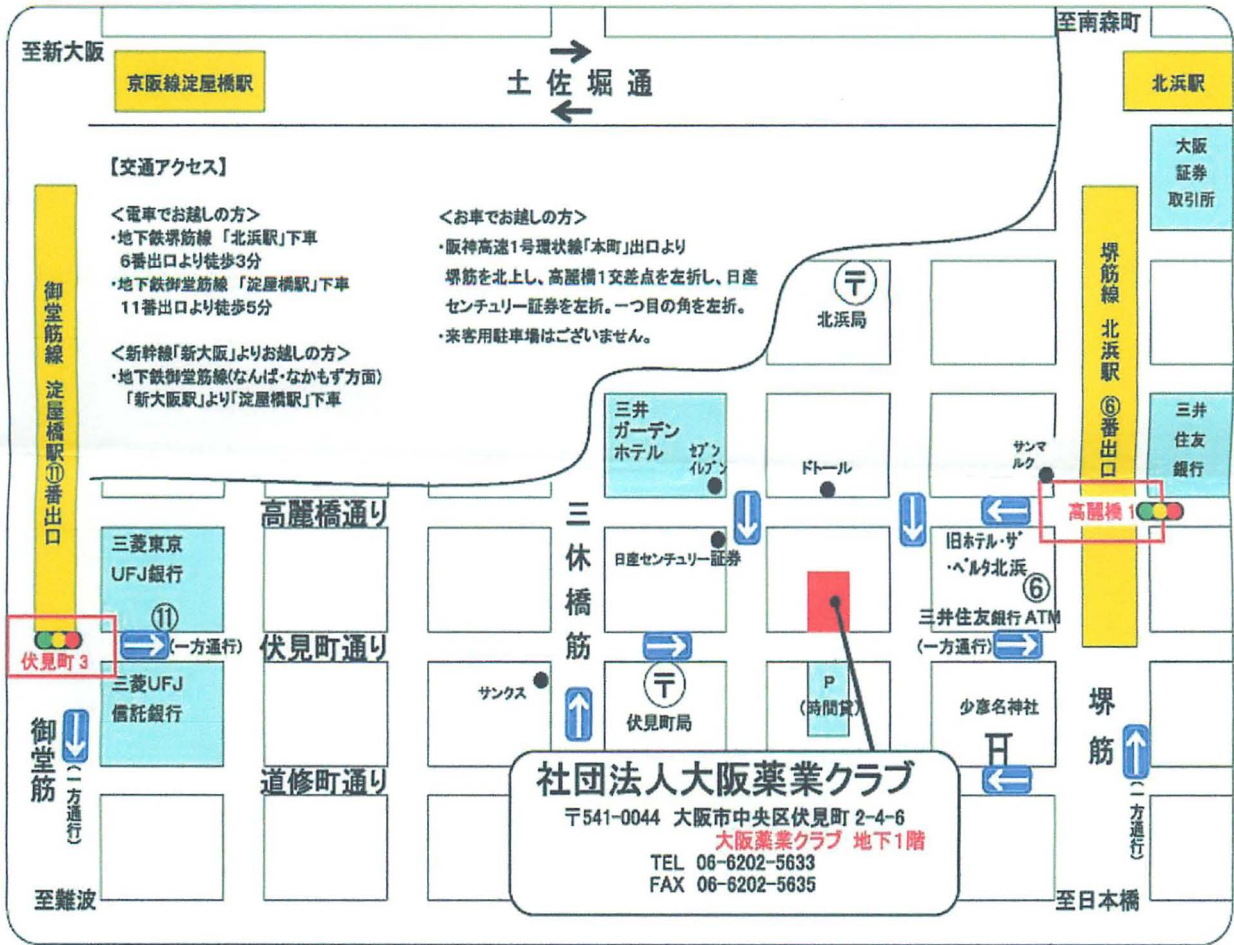
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 48 ヤマダビル 2 階

TEL/03-6206-4391 FAX/03-6206-4392

ホームページ <http://www.jccrw.org/> メールアドレス jccrw@jccrw.org

以上

■ 大阪薬業クラブ



〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-4-6
Tel: 06-6202-5633

一般社団法人 日本臨床検査薬卸連合会 御中

出席・欠席 返信書

所属： _____

役職： _____

氏名： _____

連絡先： _____

所属： _____

役職： _____

氏名： _____

連絡先： _____

所属： _____

役職： _____

氏名： _____

連絡先： _____

F A X 03-6206-4392 (ファックスにてご返信下さい)